

**働き方に加え、学び方でも急速に進む新型コロナウイルス対応**  
**eラーニング利用実態から紐解く 2020 年度の教育トレンド**  
 急速に進んだ新入社員研修のオンライン化。今後は管理職・全社員研修でも進展か

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の広がり、私たちの生活・企業活動のあり方を大きく変えることとなりました。働き方では在宅勤務やテレワークの急速な環境整備・推進が行われ、研修活動（学び方）についても、これまでの集合研修からオンライン化が加速しており、「時間（とき）」と「場所」を選ばない学びの形が広がっています。本ニュースレターでは、株式会社日本能率協会マネジメントセンター（以下、JMAM [ジェイマム]）のサービス提供状況から、こうした傾向についてご紹介します。

JMAMの定額学び放題サービス「eラーニングライブラリ<sup>®</sup>」をみると、2020年3月の新規お問い合わせ件数は昨年同月比で221%となったほか、すでにご利用いただいているお客様の受講人数も前年同期比207%<sup>\*1</sup>と倍近い稼働を記録しており、今年はこれまで以上の方に「eラーニングライブラリ<sup>®</sup>」を活用いただいている状況です。

※1 2019年1月～4月と2020年1月～4月20日までの、のべ受講人数比較

コンテンツの受講人数ランキングをみると、今年は「ビジネスマナー基本コース」や「仕事の基本シリーズ」といった新入社員向けのコンテンツが上位にあり、多くの企業がeラーニングで新入社員研修を展開している実態が窺えます。ただ、昨年上位だった「職場ハラスメント対応コース」「企業倫理・コンプライアンス基本コース」といった管理職や全社員向けのテーマについても、順位自体は落ちているものの、受講人数としてはそれぞれ大きく伸長しています。

**【「eラーニングライブラリ<sup>®</sup>」受講人数ランキング】※青字：新人・若手社員向けコース**

＜2019年1月～4月＞		＜2020年1月～4月20日＞	
コース名	順位	コース名	対前年
職場ハラスメント対応コース	1	ビジネスマナー基本コース	231%
あなたが守る 情報セキュリティコース 2019-2020年版	2	エッセンス&ドリルで確認！ 仕事の基本シリーズ 「ホウ・レン・ソウ編」	254%
企業倫理・コンプライアンス基本コース	3	エッセンス&ドリルで確認！ 仕事の基本シリーズ 「電話対応編」	337%
最新事例で学ぶ個人情報保護対応コース ＜改正法対応版＞	4	エッセンス&ドリルで確認！ 仕事の基本シリーズ 「敬語編」	399%
個人情報保護&情報セキュリティ基本コース ＜改正法対応版＞	5	企業倫理・コンプライアンス基本コース	194%
ビジネスマナー基本コース	6	エッセンス&ドリルで確認！ 仕事の基本シリーズ 「文書作成編」	293%
自分のためのメンタルヘルスケア基本コース	7	職場ハラスメント対応コース	141%
心の健康を守る組織のコミュニケーション	8	仕事の心がまえコース	440%
エッセンス&ドリルで確認！ 仕事の基本シリーズ 「ホウ・レン・ソウ編」	9	個人情報保護&情報セキュリティ基本コース ＜改正法対応版＞	188%
組織風土を考える 企業倫理・コンプライアンスコース	10	エッセンス&ドリルで確認！ 仕事の基本シリーズ 「時間管理編」	392%

## <参考データ>

eラーニングに関する参考データとして、JMAMが2019年秋に実施したeラーニング活用実態調査の結果をご紹介します。

### ■eラーニングの実施状況、利用対象者

eラーニングの実施率は82.8%で、前々回(2015年調査)の82.2%、前回(2017年調査)の79.1%とeラーニングの活用が企業内で定着してきていることがわかっています。eラーニング実施企業では、61.6%が「全社員」を対象に実施し、次いで「管理職（課長・次長クラス）」(18.8%)、「初級管理者（主任・係長クラス）」(17.6%)、「新入社員」(16.1%)と続き、時系列でみると、2017年から「初級管理者」「管理職」「経営幹部」といった管理職や経営層での利用が増えています。

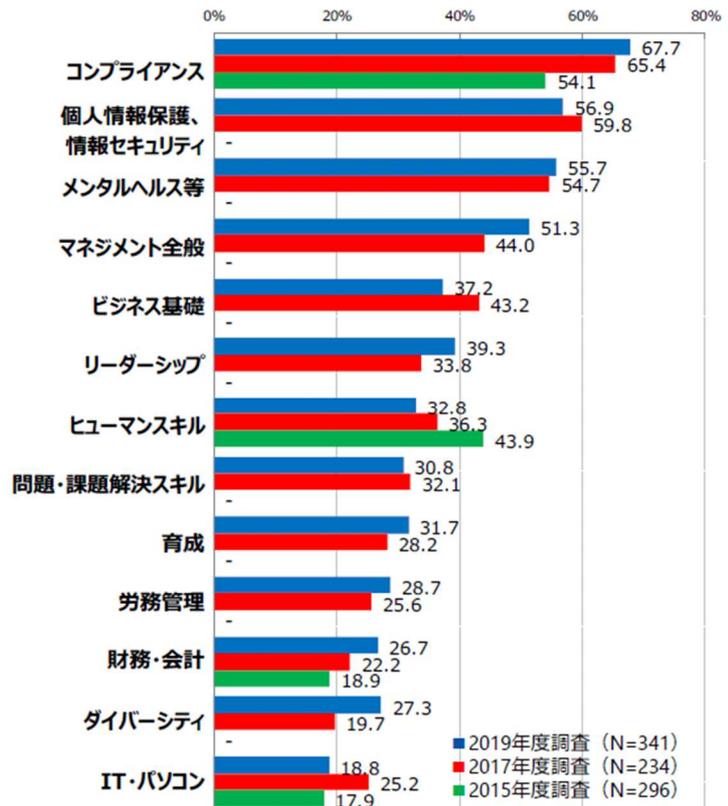
### ■eラーニングの実施教育テーマ

教育テーマは、調査初回から引き続き「コンプライアンス」が最も高く67.7%、続いて、「個人情報保護、情報セキュリティ」(56.9%)、「メンタルヘルス等」(55.7%)も半数以上の企業で実施しており、昨今の社会状況を反映し、企業倫理やメンタルヘルス等の健康経営に関連したテーマが上位を占めていることがわかります。

時系列でみると、2017年から大きく増えたのは「ダイバーシティ」(7.6ポイント増加)、「マネジメント全般」(7.3ポイント増加)となっており、管理職向けのマネジメントテーマの上昇とともに、多様な働き方への関心が窺える結果となっています。

#### 【調査概要】

1. 調査期間：2019年9月30日～11月22日
2. 調査対象：日本国内の主要法人から抽出した企業等の人事・教育担当者
3. 調査方法：インターネットを利用したネットリサーチ方式  
※実施頻度：2013年度より隔年で実施。今年度で4回目



## 【総括】

新入社員研修の時期ということもあり、現時点では「eラーニングライブラリ®」でも新入社員向けのテーマが多く受講されている状況でした。また、参考データ「eラーニング活用実態調査」から、eラーニング実施企業では新入社員に限らず、全社員や管理職の利用が増加傾向であることなどを踏まえて、JMAMでは今後、全社員向けの「健康経営」「コンプライアンス」「個人情報保護」、管理職向けテーマの「ハラスメント防止」「ダイバーシティ」といったテーマを扱うコースについても、受講人数が伸びていくものと予測しています。

### 【日本能率協会マネジメントセンター (JMAM) について】

JMAMは現：一般社団法人日本能率協会(JMA)から1991年に分社し、設立されました。通信教育・研修・アセスメント・eラーニングを柱とした人材育成支援事業、能率手帳の新生ブランド『NOLTY』や『PAGEM』を代表とする手帳事業、ビジネス書籍の発行を中心とした出版事業を通じて、時間(とき)と成長のデザインを大切にしながら、自由で豊かな人生を送りたいと願う全ての人に伴走し、その思い描く未来へと導いていきます。

<http://www.jmam.co.jp>

eラーニングライブラリ®は、株式会社日本能率協会マネジメントセンター (JMAM) の登録商標です。

### 【報道関係者お問い合わせ先】

(株)日本能率協会マネジメントセンター 広報担当 E-mail: PR@jmam.co.jp